

福祉 くろべ

7月

2016

No.124

編集・発行 社会福祉法人黒部市社会福祉協議会 平成28年7月1日発行

平成28年7月号 12

福祉
くろべ

うなづき

[場所] 黒部市宇奈月老人福祉センター

介護予防通所事業 生き生き倶楽部

時間/9:30~15:00
参加無料!
対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1 レクリ エーション	2
3	4 音楽教室	5 音楽教室	6	7 音楽教室	8 レクリ エーション	9
10	11 レクリ エーション	12 レクリ エーション	13	14 健康体操C	15 音楽教室	16
17	18 海の日	19 レクリ エーション	20 レクリ エーション	21 健康体操A	22 健康体操B	23
24	25 バスハイク	26 バスハイク	27	28 バスハイク	29 バスハイク	30
31	8/1 季節行事	2 季節行事	3	4 季節行事	5 季節行事	6

時間/10:00~
健康体操A・・・石田みどり先生
健康体操B・・・村田あゆみ先生
健康体操C・・・岡崎 明子先生
音楽教室・・・畠山 悦子先生



暑い夏、水分補給はこまめにしましょう

暑さが急に増してくると、気をつけたいのが、「熱中症」や「夏バテ」です。その原因の1つがきちんと水分補給ができていないことです。のどの渇きを感じる前にこまめに水分補給をすることが大切です。
起床後、入浴前後、就寝前にはコップ1杯程度の水分補給を意識して摂取しましょう!

お問合せは生き生き倶楽部の
担当:山内まで TEL.(0765)65-1820

福祉・ボランティアに関することは

黒部市社会福祉協議会

http://www.kurobesw.com/

●本所 黒部市福祉センター内
〒938-0022 黒部市金屋464-1
TEL.(0765)54-1082(代表) FAX.(0765)52-2797
TEL.(0765)57-1089(ケアセンター・ホームヘルプセンター)
Eメール kurobesw@ma.mrr.jp

●宇奈月支所(東部包括) 黒部市宇奈月老人福祉センター内
〒938-0862 黒部市宇奈月町浦山2111
TEL.(0765)65-1165 FAX.(0765)65-9533
Eメール tobu-houkatsu@kurobesw.jp

くろべ

[場所] 黒部市福祉センター

介護予防のための 元気はつらつ体操教室

時間/10:00~11:00
参加費/300円(入館料のみ)
対象/65歳以上の方



※■は休館日

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1 体操	2
3	4	5 健康体操C	6 アロマ・ヨガ	7 アロマ・ヨガ	8 アロマ・ヨガ	9
10	11	12 健康体操A	13 自力整体	14 体操	15 体操	16
17	18	19 健康体操B	20 健康体操B	21 健康体操B	22 健康体操B	23
24	25	26 アロマ・ヨガ	27 体操	28 自力整体	29 自力整体	30
31	8/1	2 音楽療法	3 音楽療法	4 音楽療法	5 音楽療法	6

時間/10:00~
健康体操A・・・岡崎 明子先生
健康体操B・・・牧野 和子先生
健康体操C・・・樋口 瞬先生
アロマ・ヨガ・・・村田あゆみ先生
自力整体・・・稲田 清美先生
音楽療法・・・畠山 悦子先生
体操・・・小森亜希子先生

編集後記

季節を感じる食べ物について話すことが多かった
今月号の取材。旬の味覚には今だけを楽しむ特別
感がありますし、なにより新鮮でおいしいですね。
これから本格的な暑さを迎えます。旬の野菜や
果物を上手に取り入れて、元気に夏を過ごした
いですね。

編集 中野



[黒部市の人口] 41,883人 [65歳以上の人口] 12,491人 高齢化率 29.8%
H28.5.31 現在

特集 黒部に癒しの空間を —ジェラートを通してまちをステキに—

地域の今を届ける密着レポート/黒部市地区ボランティア部会協議会総会を開催しました

地域のおしらせ/第11回 黒部市社会福祉大会

連載/ふくしスマイル・ワーカー

etc.

今月の表紙 風鈴 —涼しげに夏の風を運んでくれます

この広報紙は一部共同募金の助成金により発行されています。

特集

黒部に癒^{いや}しの空間を

「ジェラートを通してまちをステキに」



黒部にも女性や若者が集
える場所や癒しの空間をつ
くりたい。そんな思いで、昨
年「ジェラート屋」を開業し
た能登紗也子さん（28歳）。
今回の特集では、起業への
チャレンジから地元黒部へ
の思いや若者から見る魅力
あるまちのイメージなどを
お聞きします。



「楽しくて、心地よくて、癒される」場所に

黒部市役所近くのビルの一角にやさしくたたずむジェラート屋を始めたのは黒部市荻生出身の能登紗也子さん（28歳）。桜井高校を卒業した後、調理師資格を取得して市内の給食調理員や飲食店でのアルバイトを経験し、半年間イタリアに留学。ジェラート作りを学んだのち、昨年5月「Irie house（アイリーハウス）」を開業。Irieとは、ジャマイカの言葉で「たのしい、うれしい・しあわせ」といった意味で、「気軽にふらっと立ち寄れて、旬なジェラートを味わい、幸せな気持ちになってもらいたい」。そんな想いを込めてつけた店名だそうです。

Q 起業のきっかけは？

お店をしたいという願望は高校生の時からありました。給食を作る仕事をしていた時は、子どもたちが休み時間に「今日の給食おいしかった」と言いに来てくれたり、飲食店で働いている時はお客さんが「ありがとう」、「おいしかった」と言ってくれたことが嬉しかったんです。みんなが喜んでくれるところを自分で出したい、そんな思いが強くなってきました。

Q ジェラート屋を選んだ理由は？

疲れた時に甘くて冷たいものを食べるのはしあわせだなって思ったのと、かわいくておしゃべりなジェラートが並ぶショーケースの中を見て、お客さんが選ぶということを楽しんでくれる気がして、「よし！癒しの空間はジェラートのお店にしよう」と思いました。

Q 地元の黒部でお店を開こうと思われたのはどうしてですか。

黒部でも若い人が行きたくなるようなお店があるといいなと思いました。チェーン店に行くことが多いけれど、そういうのではなくて、若い人や女性も選べる個性のある小さなお店がたくさんあるま



お客様の笑顔にいつも助けられています

ちって素敵だなど思うんですよ。個性的な専門店がいくつもあれば、わざわざ都会まで行かなくてもいいし、黒部に魅力が出てくると思うんです。恩返しじゃないけど、自分が育ったまちで、そんなお店を自分が開くことで、「黒部っていいよねー」って市外の人からも言われると嬉しいじゃないですか！笑

Q 周りの反応や反響はいかがですか。

母には猛反対されましたよ、黒部のような小さなまちでジェラートが売れるのか、そんなに甘くないって。でも、心配しながらも今はすごく応援してくれています。お店を掃除したり、食材の手配をしたり。家族みんなも手伝ってくれるし、友だちも来てくれるので、本当にありがたいですね。

活動レポート

会員230名が参加しました

黒部市地区
ボランティア部会
協議会総会を開催しました

5月21日(土)、黒部市国際文化センターコラールにおいて、黒部市地区ボランティア部会協議会総会が開催され、会員約230名が参加しました。

議事終了後、「小杉爆笑劇団」による寸劇があり、認知症の高齢者などのように接したらいいのかを学ぶことができました。会場は爆笑の渦に包まれました。

黒部市地区
ボランティア部会協議会とは？

黒部市内各地区のボランティア活動を積極的に推進することを目的とした団体です。市全体での会員数は約千名です。(会長 村井圭子)



「小杉爆笑劇団」の寸劇もありました



230名の会員が参加しました

写真レポート
2

募金の使い道や活動を
決めました



5月20日(金)―大布施公民館

黒部市共同募金委員会では、募金の使い道を決める助成審査会を行いました。黒部で集まった赤い羽根共同募金の70%は、黒部を良くしようとがんばっている団体へ助成されます。

写真レポート
1

子どもたちが熊本へ
義援金を贈呈しました



5月25日(水)―村橋小学校校長室

熊本地震にあわれた方々に自分達でできる事をしようと、義援金を呼びかけ8,377円が贈呈されました。また宇奈月小学校児童会からも20,000円の義援金が贈呈されました。

Q 能登さん自身の原動力は何でしょうか。
やっぱりお客さんの声やしあわせそうな笑顔ですかね。仕事帰りの女性が「癒されに来ました〜」って来店されるとコンセプトどおりになってきたのを感じるし、この間は男子高校生が10人位来て、「めっちゃ、うまい〜」って言うてるのを聞いて心の中で「よっしゃー」って叫びましたもん。もつといいものを作ろう、がんばろう！って思えますね。最近、お店に来てくれる高校生から「将来、パン屋さんをやりたい」とか「どうしたら、こういうお店ができますか」とか聞かれることもあるんですよ。

Q 若者たちに何かメッセージはありますか。
「勉強しようね」って言いたいです(笑)。自分自身、無知でいっぱい速回りしてることが多くて...。もっと勉強しておけばよかったって今になって思うんです。あとは「自分の思っていることを行動してみよう」って伝えたいですね。思うところまではみんなするけど、行動すること、やってみるって。失敗もあるけどそこからまた学んで良くなっていくことが大事じゃないかなと思いますね。



こだわりが詰まったかわいい店内

若者の活力を生かし、魅力あるまちづくりを
家族や友人、そして地元の人々にも支えられながら黒部に魅力あるスポットが増えていくことも、ステキなまちづくりにつながります。黒部商工会議所が行う空き店舗の新規出店支援の制度などの後押しもあり、このお店のほかにも市内では空き店舗を活用したお店が進んでいます。
熱意を持った若者がチャレンジできるまち黒部。これからの黒部の若者たちが取り組むまちづくりの姿を通じて、新しい視点と若者の活力に黒部の未来を感じました。

irie house アイリーハウス

営業時間 10:00~19:00
定休日 火曜日

黒部市新牧野105桜井ビル1F
TEL.(0765)32-3120
<http://www.iriehouse.jp/>

特定商業地域新規出店支援事業補助金
黒部商工会議所 黒部市植木23-1 TEL.(0765)52-0242
詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.ccis-toyama.or.jp/kurobe/>



どんな記事にしたいか、みんなで協力して
一生懸命考えました

おととしから始めたこの企画。昨年平成27年9月号では、4人の小学生が、海外出身者の暮らしやユニバーサルデザインのについて調査とインタビューを行い、素敵な記事をつくってくれました。

archive

昨年度の 子ども記者の活動 振り返り

記事づくり



撮影した写真やイラストと文章を組み合わせ記事をつくれます。たくさん考えて、とことん話し合いました。

打ち合わせ



まずは、取材するテーマをみんなで話し合います。

取材活動



自分たちで調べたところへ初めてのインタビュー。子どもたちならではの発見がたくさんあります！

完成!!

記事ができあがると感動！



記者になって、体験取材しよう！

夏休み 子ども記者 募集!!

夏休み特別企画 ★子どもたちの「福祉くろべ」をつくらう

今年の「子ども記者」は体験型！①「車いすツインバスケット」コースと②「食堂ランチスタップ」コースの2つのコースから好きな方を選びます。

記者募集!

★対象者

小学5年生〜中学3年生まで
黒部市内在住か市内の学校に通学している児童・生徒

★募集人員

各コース5名程度(応募多数の場合は抽選とさせていただきます)

★活動内容

①「車いすツインバスケット」コース
身体に障がいのある車いすバスケット選手と一緒にパスやドリブル、シュートなどを学び試合をします。

②「食堂ランチスタップ」コース
「くろべ工房」の障がいのあるみなさんと一緒に、食堂で接客や調理、配膳、片付けなどを学びます。

のお手伝いをします。

福祉くろべ9月号の記事として掲載します。

★主なスケジュール

7月25日(月) 10時〜14時
①「車いすツインバスケット」のコース体験取材。場所は市内体育館(参加者にお知らせします)

7月26日(火) 9時半〜15時

②「食堂ランチスタップ」のコース体験取材。場所は黒部市役所食堂

7月27日(水) 10時〜15時

③合同で記事づくり
場所は黒部市福祉センター
★昼食
こちらで準備します

記者に就任した方には
楽しく取材するための
記者グッズをプレゼント!
今しかできない体験。
一度チャレンジしてみませんか?

夏休み子ども記者申込書

ふりがな 氏名	ふりがな 保護者氏名
住所	
TEL(本人)	保護者連絡先
所属学校名	
参加したいコース	

応募締切
7月14日(木)

お申込みはこちらまで! 申込書を黒部市社会福祉協議会までFAX(0765)52-2797へ送付してください。

預託
(寄付)

合計(33件) **482,576円**

- 内訳 一般預託(29件) 482,576円
- 物品預託(4件) ひざかけ 35枚
- 玄米 60kg
- タオル 200枚
- ちぎり絵 1枚

貸出
(配分)

合計 **160,000円**

- 内訳 生活保護世帯・準要保護世帯
修学旅行参加生徒への支援金として
160,000円

貸出対象者 ●生活保護世帯 ●準要保護世帯



黒部善意銀行

皆さまのあたたかい善意に
心から感謝いたします
集まった皆さまの善意は
福祉活動に役立てています

黒部善意銀行 平成27年度活動状況のご報告

預託者ご芳名

大布施 松野 美恵子(物品)	いんにやまふれ愛 ひろば実行委員会	荻生小学校児童会	宇奈月国際ホテル
三日市 (故)牧野 裕	くろべ陶芸友の会	富山県立にいかわ 総合支援学校	延楽
浦山 橋 照子	ビューティサロンミチヨ (株)イメージアップ	ユニー(株)アピタ黒部店	ホテル黒部
他市 富山県移動商業組合	村椿手芸サークルあじさいの会	『愛のともしび』募金箱	ホテル漢仙
企業・団体 弘楽会	北陸労働金庫黒部支店 地域常任推進委員会	生地公民館	風車
	JAくろべ女性部(物品)	若栗公民館	休み処「あい」
	黒部民謡清願会	黒部川電気記念館	ワークマン黒部店
		宇奈月郵便局	※寄付当時の団体名で記載しています。
		宇奈月ランドホテル	

感謝状の贈呈

明るい社会づくりに寄付された次の方々に
平成28年2月28日、富山県善意銀行より感謝状が贈られました。

- 宇奈月小学校生活安全委員会・企画委員会 様
- 荻生小学校児童会 様
- 石田小学校ほっとハートクラブ 様
- 松野 美恵子 様
- 村椿小学校クリーン委員会6年生 様
- ユニー(株)アピタ黒部店 様
- 一般財団法人富山県教職員厚生会宇奈月保養所 様

敬称略・順不同

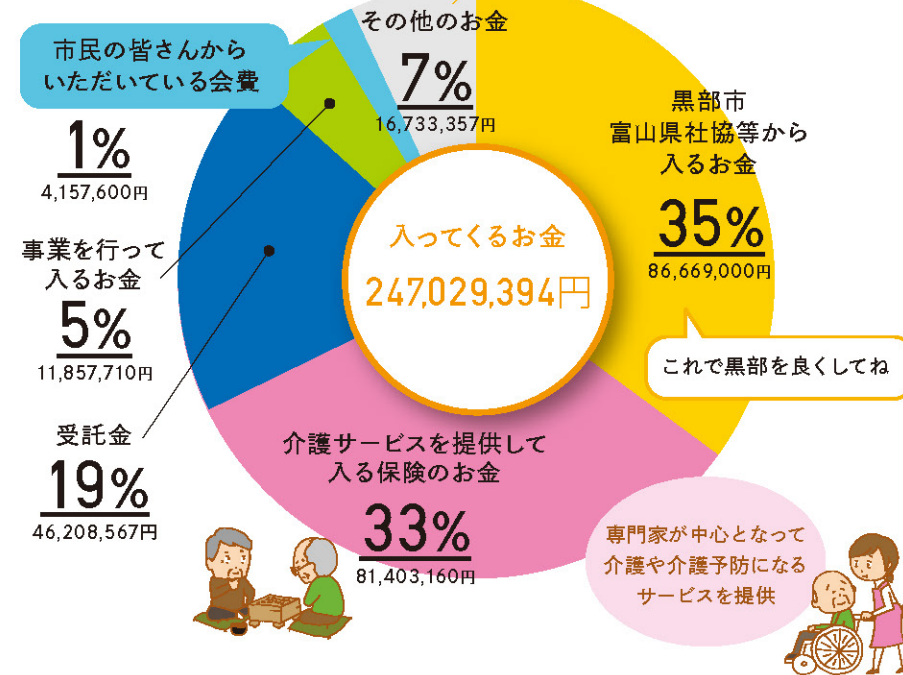
窓口

- 黒部市福祉センター ●宇奈月老人福祉センター
- 黒部市役所 ●宇奈月市民サービスセンター
- 『愛のともしび』募金箱

黒部善意銀行では、預託(寄付)という形でみなさまの善意をお預かりし、社会福祉事業に活用させていただいております。

- 受託金
- 自立支援費
- 負担金
- 経理区分間繰入金
- 助成金
- 共同募金配分金
- 受取利息配当金
- 雑収入
- 寄付金 など

平成27年度収入の内訳
入ってくるお金



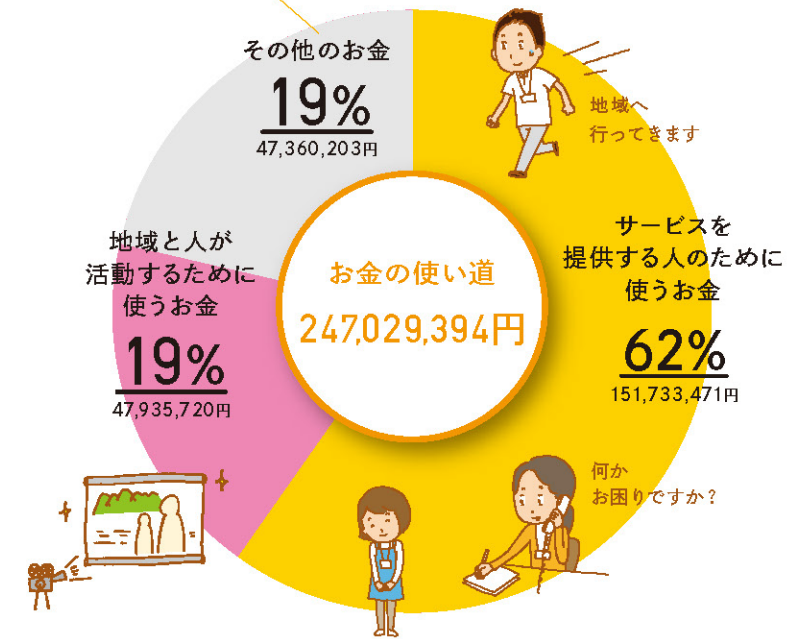
「誰もが安心して暮らせるやさしい福祉のまちづくり」の推進のために
おかげさまで平成27年度を終えることができました

黒部市社会福祉協議会 平成27年度決算報告

平成27年度のご報告

- 助成金支出
- 事務費
- 負担金支出
- 経理区分間繰入金支出 など

平成27年度支出の内訳
お金の使い道



来て見てヤンバイ映画館

開催時間:13:30から 入場無料

7月12日(火)	「男はつらいよ 柴又慕情」 出演:渥美 清 吉永 小百合 場所 荻生の館
7月20日(水)	「ひばり・チェミ・いずみの じゃんけん娘」 出演:美空 ひばり 江利 チェミ 場所 前山公民館

今月の相談日

民生委員児童委員と心配ごと相談 行政相談員と行政相談	ご予約不要
黒部市福祉センター (金屋464-1)	7月12日(火)13:30~15:30
黒部市立中央公民館 (宇奈月町浦山2100-2)	7月14日(木)13:30~15:30
弁護士と法律相談	予約受付7月1日より
黒部市福祉センター	7月19日(火)13:30~15:30
富山県東部生活自立支援センター 生活自立支援相談	予約受付7月1日より
黒部市福祉センター	7月11日(月)10:00~11:30

催し物と休館日のご案内

黒部市福祉センター 利用時間 / 8:30~16:30

7月の催し物

2日(土)	YKK社友会 歌謡同好会	10:30~
9日(土)	高山舞踏研究会 踊の集い	10:30~
16日(土)	華の会歌謡ショー	10:30~
17日(日)	魚津カラオケ友好会歌謡ショー	10:30~
23日(土)	こぶしカラオケ愛好会	10:30~
24日(日)	カラオケうた仲間	10:30~
30日(土)	歌謡パラダイスふれあいショー	10:30~
31日(日)	日本海歌謡・歌と踊り発表会	10:30~

休館日 毎週月曜日(4日・11日・18日・25日)・3日(日)

※3日は敬老会開催のため入浴のみとなります。

今月のクラブ

囲碁・将棋クラブ
金曜日(1日・8日・15日・22日・29日)

元気カラオケクラブ
木曜日(7日・14日・21日・28日)

今月の湯

入浴時間 10:00~16:00

- 7月 1日(金)~10日(日) …… しょうぶの湯
- 7月 12日(火)~17日(日) …… オレンジバス
- 7月 19日(火)~24日(日) …… 南国シークワサー
- 7月 26日(火)~31日(日) …… 葉健湯

誕生日のお祝いに

センターの入浴券はいかがですか?

11枚綴り 3,000円

イベントpick up!

チャリティー 友愛セール

平成28年 7月23日(土) 10:00~12:30
[会場] 黒部市市民会館 101会議室

掘り出し物を見つけよう!

食器やタオル、洗剤、石鹸、衣類などなど
盛りだくさんご用意しています!
お誘い合わせの上、お出かけください。



売り上げ金の一部は、
黒部市内のボランティア活動推進のために活用されます。
主催/黒部市地区ボランティア部会協議会

町内の会合や趣味の集まりに、黒部市福祉センターをご利用ください



登録ホームヘルパー募集

利用者さん宅を訪問し、
身体介護・生活援助を行います。

- 時間** ●6:00~22:00のうち勤務可能な時間
- 応募資格** ●介護職員初任者研修(ホームヘルパー2級課程)を修了された方、または介護福祉士資格保有者
●普通自動車免許
- 受付時間** ●月~金曜日 8:30~17:00
●社会福祉法人黒部市社会福祉協議会
本所 総務課:小柴 TEL.(0765)54-1082

ふくし スマイル ワーカー

社会福祉法人 新川むつみ園
グループホーム石田の家
世話人

森 清美さん(64)



スマイル
Vol.31

Q.「石田の家」で働き始めたきっかけは?

A.設立説明会の時に「ぜひ、ここで働きたい」と思いお願いしました。福祉の仕事の経験は全くなく、利用者の方お一人おひとりの性格がわかるまでは大変でした。少しずつ関わり方がわかるようになり「話がしたいのかな」「優しくされたいのかな」と相手の思いを考えるようになりましたね。

Q.どのようなお仕事ですか?

A.3人の世話人が朝夕の食事づくりと掃除を交替でしています。決められた献立があるのですが、味付けや食材、盛り付けを工夫して季節や旬を感じられるように心掛けています。

Q.仕事をしていて良かったことは?

A.「ご飯がおいしい!」と言ってくれたらすごく嬉しいです。一生懸命つくった料理を残さずに食べてくれると「わー、しあわせ」って、やりがいを感じます。これからも家庭的な雰囲気を大事にしたいと思っています。



第11回 黒部市社会福祉大会を 開催します

平成28年 7月17日(日) 13:30~17:00
※13:30以降のご入場は、お断りいたします。

[会場] 黒部市国際文化センター「コラーレ」
カーターホール

大会プログラム

入場
無料

1. 式典・・・社会福祉に貢献された方を表彰します
2. 議事・・・地域福祉をさらに推進するために
3. アトラクション・・・映画「はなちゃんのみそ汁」上映

上映作品紹介 /

「はなちゃんのみそ汁」字幕付き

実話エッセイを映画化!

あと5ヶ月の命を自覚したお母さんが、残される5才の娘のために残したもの…。



大会事務局【社会福祉法人黒部市社会福祉協議会】
〒938-0022 黒部市金屋464-1黒部市福祉センター内
TEL.(0765)54-1082 FAX.(0765)52-2797

主催/社会福祉法人黒部市社会福祉協議会、
黒部市共同募金委員会、黒部善意銀行
共催/黒部市

大会は赤い羽根共同募金の助成金を受けています。



地域福祉の ために

黒部市社会福祉協議会に
寄付をいただきました。
ありがとうございました。

●稲場 邦義 様(荻生)